

地域情報

冬春ミニトマト生産の振興

(一社)熊本県野菜振興協会 天草支部

天草では、ミニトマトを主要品目の一つとして位置づけ、生産の振興に取り組んでおり、4.3haで栽培されています。特に、新規就農者の支援に力を入れており、個別面談・基礎勉強会・個別指導に加えて新たに作成した栽培マニュアルを活用して、新規就農者自らが考え、実践できる農家の育成を目標に、SPDCAサイクルにより計画力・実行力・対応力を身に着ける支援を行っています。

令和3年作は、8月の豪雨による定植の遅れや、10月の高温による生育不良などがありましたが、個別巡回や講習会の実施、生産者のきめ細やかな管理により、昨年度と同程度の収量・品質となっています。

引き続き、天草支部では、高収量、高品質のミニトマトの生産を行えるよう、関係機関一体となって指導・支援を行っていきます。

※SPDCAサイクルとは、S（課題発見）P（計画）D（実践）C（評価）A（改善）というサイクルを繰り返すことで、技術や農業経営を改善する手法。



収穫間際のミニトマト



関係機関一体となった個別指導